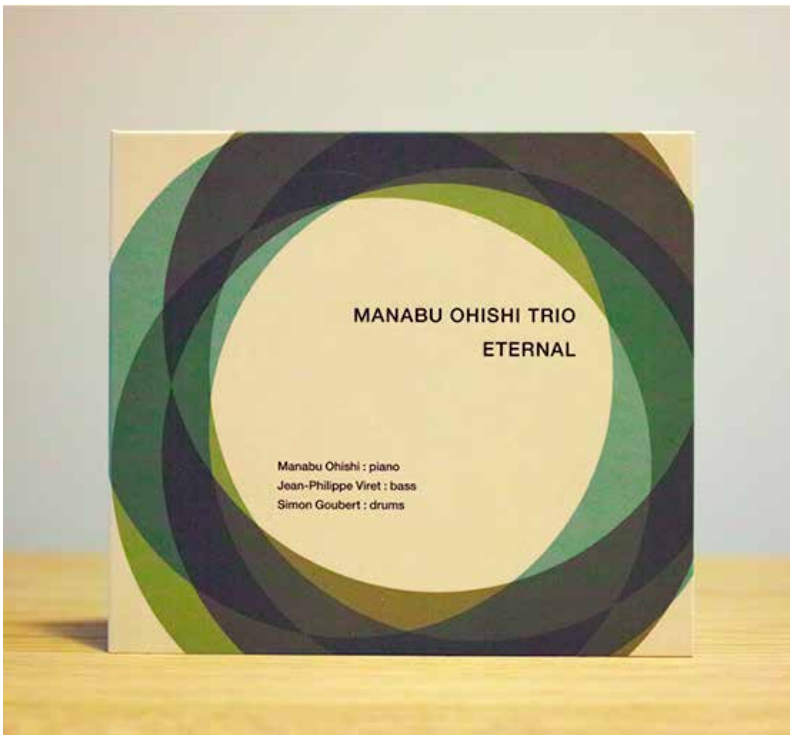
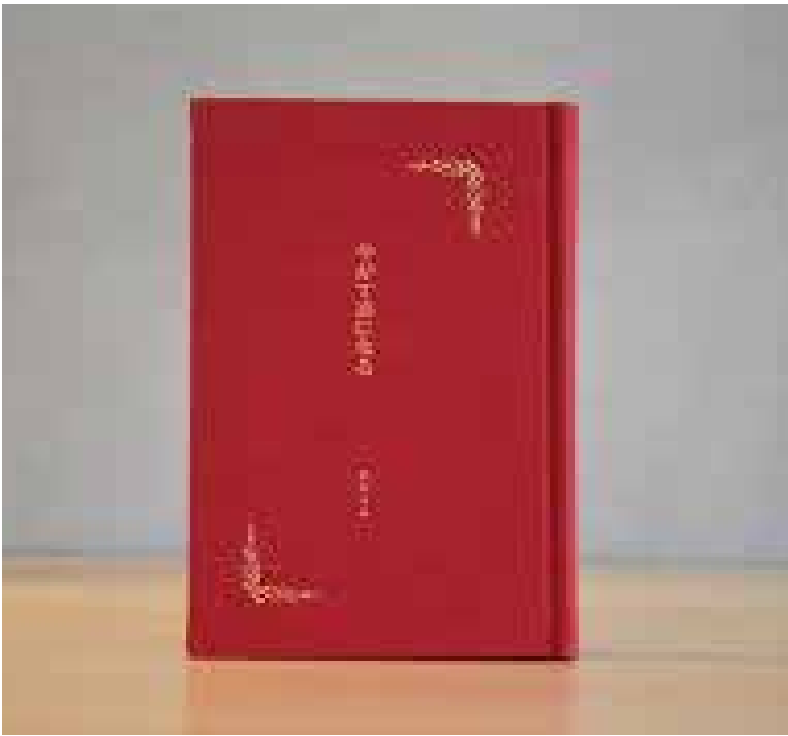




BOOKS



我輩は猫である  
夏目 漱石 著



我輩は猫である 2  
夏目 漱石 著  
Leonardo da Vinci 画



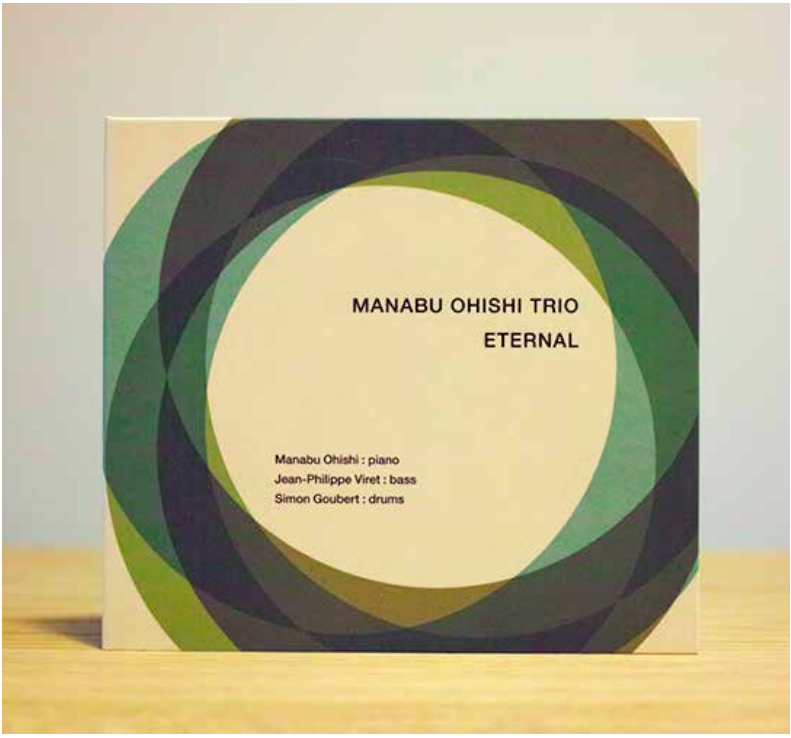
我輩は猫である  
夏目 漱石 著



我輩は猫である  
夏目 漱石 著



我輩は猫である 2  
夏目 漱石 著  
Leonardo da Vinci 画

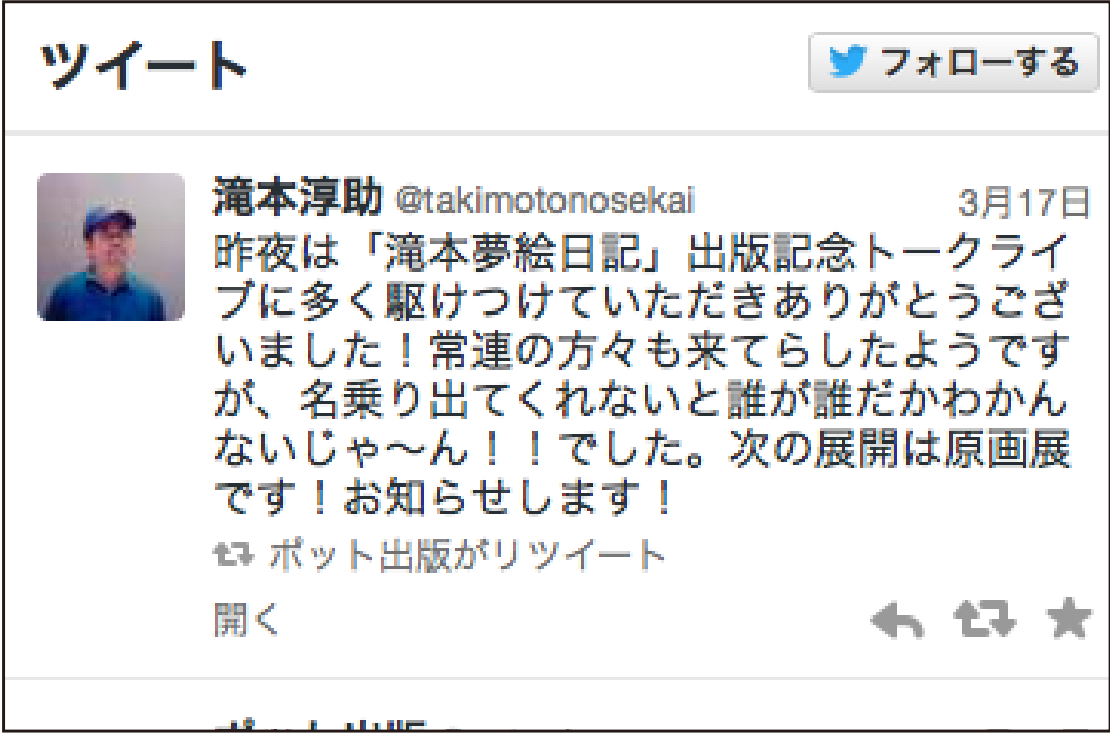


我輩は猫である  
夏目 漱石 著

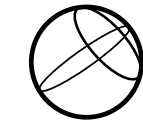
NEWS

- 2015 4. 21      新刊情報をアップしました。
- 2015. 3. 21      読売新聞に「我輩は猫である」の書評が掲載されました。
- 2014. 4. 21      新刊情報をアップしました。
- 2014. 4. 21      新刊情報をアップしました。

More







[1](#) [2](#) [3](#) [4](#) [5](#) […](#) [1](#) [2](#)

## 20151.21 夏目漱石による Web 連載スタート！

夏目漱石さんが、ついに Web 連載を開始いたします。  
トップページのバナーから入れるので、ぜひごらんください。夏目漱石さんと言えば、言わずと知れた大文豪。ところが、Web 連載から見えてくる彼の私生活は、パチンコ、タバコ、・・・＜続きを読む＞



## 20151.21 朝日新聞に書評が掲載されました。

先月発売した新刊「人間失格」について、朝日新聞で書評が掲載されました。

## 20151.21 新刊発売

お待たせいたしました。太宰治の新刊「人間失格」が遂に発売となります。



## 20151.21 夏目漱石、Web 連載スタート！

先日、出会った夏目漱石さんが、ついに Web 連載を開始いたします。バナーから入れるので、ぜひみなさま、見に来てください。夏目漱石さんと言えば、言わずと知れた大文豪。ところが、Web 連載から見えてくる彼の生活といえば、パチンコ、タバコ、・・・＜続きを読む＞



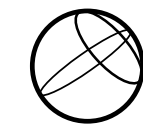
## 20151.21 朝日新聞に書評が掲載されました。

先月発売した新刊「人間失格」について、朝日新聞で書評が掲載されました。

[1](#) [2](#) [3](#) [4](#) [5](#) […](#) [1](#) [2](#)







これまでの本

- 全ての本
- 文学
- 政治
- 子どもの本
- 教育
- エッセイ
- 実用書
- 思想
- その他
- 検索窓？

	<div>灘の蔵元三百年</div> <div>在庫あり</div> <div>国酒・日本酒の謎に迫る</div> <div>日本酒は近年、輸出の増加、女性や若者の間での人気回復から、復権の兆しが明らかになってきた。そうした時期に出版されたのが本書である。灘の大手蔵元、沢の鶴 1 4 代目当主が歴史文化、行政、醸造法、味や香りなど日本酒概論の趣を醸しつつ、主題に迫る。</div> <div>西村 隆治：著</div> <div>四六判 256 ページ 上製</div> <div>定価：1,700 円＋税</div> <div>ISBN 978-4-7705-0221-6 C0095</div>
	<div>灘の蔵元三百年</div> <div>在庫あり</div> <div>国酒・日本酒の謎に迫る</div> <div>日本酒は近年、輸出の増加、女性や若者の間での人気回復から、復権の兆しが明らかになってきた。そうした時期に出版されたのが本書である。灘の大手蔵元、沢の鶴 1 4 代目当主が歴史文化、行政、醸造法、味や香りなど日本酒概論の趣を醸しつつ、主題に迫る。</div> <div>西村 隆治：著</div> <div>四六判 256 ページ 上製</div> <div>定価：1,700 円＋税</div> <div>ISBN 978-4-7705-0221-6 C0095</div>
	<div>灘の蔵元三百年</div> <div>在庫あり</div> <div>国酒・日本酒の謎に迫る</div> <div>日本酒は近年、輸出の増加、女性や若者の間での人気回復から、復権の兆しが明らかになってきた。そうした時期に出版されたのが本書である。灘の大手蔵元、沢の鶴 1 4 代目当主が歴史文化、行政、醸造法、味や香りなど日本酒概論の趣を醸しつつ、主題に迫る。</div> <div>西村 隆治：著</div> <div>四六判 256 ページ 上製</div> <div>定価：1,700 円＋税</div> <div>ISBN 978-4-7705-0221-6 C0095</div>
	<div>灘の蔵元三百年</div> <div>絶版</div> <div>国酒・日本酒の謎に迫る</div> <div>日本酒は近年、輸出の増加、女性や若者の間での人気回復から、復権の兆しが明らかになってきた。そうした時期に出版されたのが本書である。灘の大手蔵元、沢の鶴 1 4 代目当主が歴史文化、行政、醸造法、味や香りなど日本酒概論の趣を醸しつつ、主題に迫る。</div> <div>西村 隆治：著</div> <div>四六判 256 ページ 上製</div> <div>定価：1,700 円＋税</div> <div>ISBN 978-4-7705-0221-6 C0095</div>
	<div>灘の蔵元三百年</div> <div>品切中</div> <div>国酒・日本酒の謎に迫る</div> <div>日本酒は近年、輸出の増加、女性や若者の間での人気回復から、復権の兆しが明らかになってきた。そうした時期に出版されたのが本書である。灘の大手蔵元、沢の鶴 1 4 代目当主が歴史文化、行政、醸造法、味や香りなど日本酒概論の趣を醸しつつ、主題に迫る。</div> <div>西村 隆治：著</div> <div>四六判 256 ページ 上製</div> <div>定価：1,700 円＋税</div> <div>ISBN 978-4-7705-0221-6 C0095</div>







- 全ての本
- 文学
- 政治
- 子どもの本
- 教育
- エッセイ
- 実用書
- 思想
- その他
- 検索窓？



灘の蔵元三百年 在庫あり

国酒・日本酒の謎に迫る

西村 隆治：著  
四六判 256 ページ 上製  
定価：1,700 円＋税  
ISBN 978-4-7705-0221-6 C0095

Amazon で買う

版元ドットコムで買う

【内容紹介】

日本酒は近年、輸出の増加、女性や若者の間での人気回復から、復権の兆しが明らかになってきた。そうした時期に出版されたのが本書である。灘の大手蔵元、沢の鶴 1 4 代目当主が歴史文化、行政、醸造法、味や香りなど日本酒概論の趣を醸しつつ、主題に迫る。

●目次

- 第一章 今、日本酒が新しい
- 一 ワインのソムリエが日本酒の勉強を始めた！
  - 二 ソムリエたちの驚きと結論
  - 三 日本酒は世界三大醸造酒のひとつ
  - 四 日本酒とは？
  - 五 日本酒の種類とその区分
  - 六 日本酒の現況と展開

第二章 色・香り・味から見た日本酒

- 一 日本酒と白色信仰
- 二 熟成や保存による着色
- 三 香りについて
- 四 ハナ吟醸と味吟醸
- 五 旨味の発見
- 六 通の辛口？

第三章 日本酒の謎に迫る

- 一 まずい米からうまい酒
- 二 「水の如き酒」が良い？
- 三 酵母はモーツァルトを喜ぶ？
- 四 酒を造る主役たち
- 五 純米酒と米だけの酒の違いとは？
- 六 そもそもアルコール添加とは？
- 七 燗の温度、冷やの温度
- 八 なぜ燗をつけるのか？
- 九 日本酒は天然の化粧品
- 一〇 適量飲酒で死亡率低下
- 一一 日本酒が健康に及ぼす三大効果
- 一二 「百薬の長」日本酒

第四章 日本酒を楽しむ

- 一 どんな料理にも合うのが日本酒
- 二 酎き酒を楽しむ
- 三 日本酒の四つのタイプ
- 四 日本酒と料理の相性を楽しむ
- 五 燗・冷や・ロック・水割り、それぞれの楽しみ
- 六 酒器について
- 七 日本酒の作法
- 八 四季折々の日本酒

第五章 日本酒の歴史と文化

- 一 日本酒の歴史と謎
- 二 灘酒の特徴
- 三 灘の酒前史
- 四 灘の酒の興隆
- 五 江戸文化と日本酒
- 六 蔵の話
- 七 沢の鶴資料館と大震災
- 八 酒造り唄
- 九 酒の霊力
- 一〇 根っこは地酒

第六章 国酒・日本酒の真相

- 一 日本酒は国酒か？
- 二 低迷する日本酒
- 三 日本酒低迷の諸要因
- 四 日本酒低迷の真因

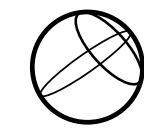
第七章 日本から世界へ——羽ばたく日本

- 一 「日本酒で乾杯」運動
- 二 蔵元の共同行動の展開
- 三 新しい日本酒の登場——『旨みそのまま 10・5』の衝撃
- 四 世界へ羽ばたく日本酒

●著者プロフィール

西村 隆治  
1945 年生まれ。67 年京都大学法学部卒。73 年同大学院法学研究科博士課程卒。同年文部教官京大学法学部助手。74 年沢の鶴株式会社入社。79 年常務取締役。84 年代表取締役社長、現在に至る。84 年から灘五郷酒造組合理事。2002～10 年兵庫県酒造組合連合会会長・日本酒造組合中央会近畿支部長。02 年から日本酒造組合中央会理事。06 年から日本酒で乾杯推進会議運営委員会委員長。





流通に関するお問い合わせは、径書房（担当：原田）までお問い合わせください。（Tel: 03-3350-5571）  
取次はトーハン、日販、大阪屋、栗田、中央社、太洋社となっております。

## FAX 注文書ダウンロード

FAX 注文書をダウンロードいただけます。注文書は[こちら](#)からどうぞ。

## メディア掲載情報

ここでは、「お知らせ」に掲載されたものの中からメディアへの掲載、増刷情報など書店様に関係のあるものを抜粋しております。

### 20151.21 夏目漱石による Web 連載スタート！

夏目漱石さんが、ついに Web 連載を開始いたします。  
トップページのバナーから入れるので、ぜひごらんください。夏目漱石さんと言えば、言わずとした大文豪。ところが、Web 連載から見えてくる彼の私生活は、パチンコ、タバコ、・・・＜続きを読む＞



### 20151.21 朝日新聞に書評が掲載されました。

先月発売した新刊「人間失格」について、朝日新聞で書評が掲載されました。

### 20151.21 新刊発売

お待たせいたしました。太宰治の新刊「人間失格」が遂に発売となります。



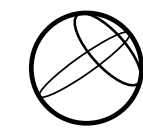
More

バナー

バナー

バナー





## 本を購入される方へ

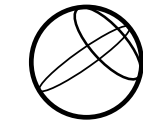
小社の本のご購入を検討していただき、ありがとうございます。

まずは、「これまでの本」からお探しの本の在庫状況をご確認ください。【品切】、【絶版】とあるものは、入手が難しい場合があります。【在庫あり】と表示されている本に関しては、小社から発行される本はすべて市場に流通しておりますので、まずはお近くの本屋さんでお買い求めください。

尚、各本の内容紹介ページには Amazon、版元ドットコムリンクが貼っておりますので、そちらからもお買い求めいただけます。

※【品切】と表示されていても、各電子書店さんで検索をしてみると、電子書籍で販売している場合もあります。





## GREETING

早いもので、出版社として歩み始めて 35 年の月日が経とうとしています。

2015 年春、ホームページをリニューアルしました。文字情報が多くなりがちな出版社のサイトですが、参考にしたのは、自分の作品を売る陶芸作家や各地から集めたアンティークを販売するセレクトショップのサイトです。

本は、文字情報だけを売っているのではありません。同時に作品を売っています。

「一冊一冊に想いを注いで製作をしていきたい」、そんな私たちの決意表明でもあります。

こみち書房を、これからもどうぞよろしくお願いいたします。

## COMPANY PROFILE

こみち書房

昭和 55 年、筑摩書房で『展望』『終末から』などの編集長を務めた原田奈翁雄が設立。  
社会問題や教育・文化・健康などをテーマにした書籍を数多く出版している。

代表取締役 原田 純

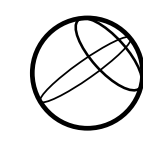
所在地 東京都〇〇

TEL：03-\*\*\*\*-\*\*\*\* FAX；

お問合せは、[こちらのフォーム](#)からも承っております。







[1](#) [2](#) [3](#) [4](#) [5](#) ... [1](#) [2](#)

## 20151.21 Web 連載スタート

今日から日記が始まります。このところ、ずっとむかしの風景ばかりを思い出しています。なんだか、すでにおじいさんになってしまった気分。でも、きっとこれは僕が老いてきた訳ではなく、この時代の空気みたいなものが、僕に昔の風景を思い出させているんだと思っています。というのも、先日、ニュースを見て・・・続きを読む



## 20151.21 Web 連載スタート

今日から日記が始まります。このところ、ずっとむかしの風景ばかりを思い出しています。なんだか、すでにおじいさんになってしまった気分。でも、きっとこれは僕が老いてきた訳ではなく、この時代の空気みたいなものが、僕に昔の風景を思い出させているんだと思っています。というのも、先日、ニュースを見て・・・続きを読む

## 20151.21 Web 連載スタート

今日から日記が始まります。このところ、ずっとむかしの風景ばかりを思い出しています。なんだか、すでにおじいさんになってしまった気分。でも、きっとこれは僕が老いてきた訳ではなく、この時代の空気みたいなものが、僕に昔の風景を思い出させているんだと思っています。というのも、先日、ニュースを見て・・・続きを読む



## 20151.21 Web 連載スタート

今日から日記が始まります。このところ、ずっとむかしの風景ばかりを思い出しています。なんだか、すでにおじいさんになってしまった気分。でも、きっとこれは僕が老いてきた訳ではなく、この時代の空気みたいなものが、僕に昔の風景を思い出させているんだと思っています。というのも、先日、ニュースを見て・・・続きを読む

## 20151.21 Web 連載スタート

今日から日記が始まります。このところ、ずっとむかしの風景ばかりを思い出しています。なんだか、すでにおじいさんになってしまった気分。でも、きっとこれは僕が老いてきた訳ではなく、この時代の空気みたいなものが、僕に昔の風景を思い出させているんだと思っています。というのも、先日、ニュースを見て・・・続きを読む

バナー

バナー

バナー





## Web 連載 『あの頃の風景』 広瀬 弦

[1](#) [2](#) [3](#) [4](#) [5](#) ... [1](#) [2](#)



### 20151.21 Web 連載スタート

今日から日記が始まります。このところ、ずっとむかしの風景ばかりを思い出しています。なんだか、すでにおじいさんになってしまった気分。でも、きっとこれは僕が老いてきた訳ではなく、この時代の空気みたいなものが、僕に昔の風景を思い出させているんだと思っています。というのも、先日、ニュースを見ていたら、こんな風景に出会いました。



こんな風景が見えました。

だからもう少し歩いて行こうと思ったんです。

いつかこの先が繋がると信じて。

読んでくれてありがとう。

バナー

バナー

バナー